

中国株ウィークリーレポート

2020/3/30

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	21,636.78	-915.39	-4.06	12.84	-24.18	28,538.44
NASDAQ	7,502.38	-295.16	-3.79	9.05	-16.39	8,972.60
日経225	19,389.43	724.83	3.88	17.14	-18.04	23,656.62
上海総合	2,772.20	7.29	0.26	0.97	-9.11	3,050.12
滬深300 (CSI300)	3,710.06	12.01	0.32	1.56	-9.44	4,096.58
ハンセン	23,484.28	131.94	0.56	2.98	-16.69	28,189.75
中国企業	9,504.92	57.36	0.61	4.24	-14.89	11,168.06

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は 3.0%高と 3 週ぶりに反発、上海総合指数は 1.0%高

香港市場ではハンセン指数が週間で 3.0%高と 3 週ぶりに反発した。週明けは前週末の米株安の流れを引き継ぎ約 5%安と急落したが、その後は総じて買い戻し優勢の展開となった。25 日にはハンセン指数が約 1 週間ぶりに節目の 23000 ポイント台を回復。米国の 2 兆米ドル規模の景気刺激策をはじめ主要国による大規模な経済対策に対する期待が買いを誘った。本土市場で上海総合指数は 1.0%高と 3 週ぶりに反発。週初は前週末の米株安を受けて売りが先行したが、その後は持ち直す展開となった。

今週の展望: 香港市場は神経質な展開に、海外の新型コロナ感染状況を見極め

香港市場は海外で新型コロナが猛威を振るうなか神経質な展開か。今週は中国で製造業 PMI、米国で ISM 製造業景況指数や雇用統計など主要経済指標が発表される予定となっており、内容によっては香港市場も大きな影響を受ける可能性がある。最終盤を迎える決算発表に関しては新型コロナの影響が反映される 1-3 月期決算への警戒感から慎重な反応となりそうだ。一方、本土市場も今週は神経質な展開が予想される。金融緩和や景気対策への期待が高まるなか、31 日に発表される製造業 PMI の結果に注目が集まる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 万洲国際 (00288)	7.27	15.03
2 石業集団 (01093)	16.24	9.29
3 CNOOC (00883)	7.77	8.98
4 中国人寿保険 (02628)	15.18	8.74
5 中国旺旺 (00151)	5.47	7.89
6 香港証券取引所 (00388)	234.60	7.61
7 吉利汽車 (00175)	11.76	7.30
8 中国神華能源 (01088)	14.36	7.00
9 長江和記実業 (00001)	52.90	6.65
10 信和置業 (00083)	9.22	6.34

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 ホンコン・チャイガス (00003)	12.48	-6.45
2 HSBC (00005)	45.40	-3.40
3 恒安国際集団 (01044)	55.30	-3.07
4 中国中信 (00267)	8.07	-2.89
5 恒基兆業地産 (00012)	29.30	-2.33
6 中国海外発展 (00688)	23.55	-1.67
7 中国蒙牛乳業 (02319)	25.75	-1.34
8 銀河娛樂 (00027)	42.65	-1.27
9 Link REIT (00823)	66.50	-0.37
10 ハンセン銀行 (00011)	133.10	-0.30

▼今週の主なイベント

- 3月31日(火) 【中国】製造業 PMI (3月)
- 4月3日(金) 【米国】雇用統計 (3月)

▼今週の期待材料

- ◆武漢の都市封鎖が 4 月 8 日に解除、国内の新型コロナ感染者の減少で感染終息への期待が高まる公算
- ◆中国政府が財政出動を拡大へ、28 日の中央政治局会議で財政赤字の対 GDP 引き上げや特別国債発行の方針を決定
- ◆米国で 2 兆米ドルの大型景気対策法案が成立、GDP の約 1 割に上る過去最大規模の対策で景気下支えへ

▼今週の懸念材料

- ◆欧米を中心に新型コロナの感染拡大が続く、各国の都市封鎖で世界経済の先行き懸念が強まる公算
- ◆米国で新型コロナの影響を反映した雇用統計が 4 月 3 日に発表、雇用情勢は大幅に悪化する見通し
- ◆中国で 28 日から外国人の査証や居留証の効力を停止、実質鎖国化で経済活動への警戒感が強まる可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 長江和記実業 (00001) : 李嘉誠氏と李沢鉅氏が株式を追加取得、4 日間で 1660 万株
- ☆ 中国東方航空 (00670) : 31 日に 19 年 12 月本決算を発表、市場予想は 62%増益
- ☆ 中国国際航空 (00753) : 31 日に 19 年 12 月本決算を発表、市場予想は 5%増益
- ☆ 中興通説 (00763) : 19 年 12 月本決算は 70 億元の赤字から 51 億元の黒字に転換
- ☆ 中国人民保険 (01339) : 19 年 12 月本決算は 71%の大幅増益、市場予想上回る
- ☆ 中国信達資産管理 (01359) : 31 日に 19 年 12 月本決算を発表、市場予想は 14%増益
- ★ BYD (01211) : 31 日に 19 年 12 月本決算を発表、市場予想は 39%減益
- ★ 小米集団 (01810) : 31 日に 19 年 12 月本決算を発表、市場予想は 22%減益
- ★ 広州汽車集団 (02238) : 31 日に 19 年 12 月本決算を発表、市場予想は 29%減益
- ★ 中海石油化学 (03983) : 19 年 12 月本決算は 49%減益、市場予想下回る

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。